

放送分野における新しい開発部会、調査研究会の委員募集について

高臨場感放送や通信放送融合を目指した放送などの次世代放送サービスの開拓に向けた新たな検討がいろいろなところで論議されています。このような状況を踏まえ、ARIBでは、平成20年3月26日に開催の第143回技術委員会で、放送分野における新組織として超高精細度TVスタジオ設備開発部会と放送新技術調査研究会を設置することを決定いたしました。

超高精細度TVスタジオ設備開発部会では、走査線数が1125本（有効走査線数1080本）を超えるテレビジョン放送を実現するために必要となる放送局内におけるスタジオ設備の研究開発と標準化活動を、放送新技術調査研究会では、立体テレビ、メタデータを利用した放送サービス、IPTVなどのこれまで既存の開発部会、調査研究会では扱っていなかった放送に係る新技術についての調査研究を行ってまいります。

つきましては、別紙の委員募集案内に沿って、超高精細度TVスタジオ設備開発部会と放送新技術調査研究会の委員を新規に募集しておりますので、ご興味のある方は下記の連絡先までご一報ください。

なお、ARIB会員でない場合は、参加申込みを行う前にARIBへの入会が必要です。ARIBへの入会方法については[入会のご案内](#)を参照してください。

別紙 委員募集案内

1. [超高精細度TVスタジオ設備開発部会の委員募集案内](#)
2. [放送新技術調査研究会の委員募集案内](#)

<連絡先>

超高精細度TVスタジオ設備開発部会事務局

担当者 馬場、吉見

Tel 03-5510-8597

FAX 03-3592-1103

Email baba@arib.or.jp

放送新技術調査研究会事務局

担当者 苗村、西澤

Tel 03-5510-8597

FAX 03-3592-1103

Email naemura@arib.or.jp